

茶



鹿児島県 鹿児島製茶株式会社

『茶を米国、カナダ、EU、シンガポール等へ』

【主な品目】

茶

【主な輸出先国・地域】

米国、カナダ、EU、シンガポール等

【輸出取組の概要】

- ◆ 現地ニーズに対応するため、契約農家と連携し原料茶葉を生産
- ◆ コーヒードリッパーやペットボトルを使った新たな飲み方を提案
- ◆ 女性プロジェクトチームが開発したギフト商品「西郷どんコレクション桜島小みかん茶」が世界緑茶コンテストで最高金賞を受賞

【輸出実績】 (平成24年度より輸出開始)

	輸出額(万円)	輸出量(t)	出荷時期
平成29年度	3,810	13	通年
平成28年度	2,990	17	
平成27年度	730	4	

【効果があった取組】

- ・展示会で客の好みに合わせ茶葉をブレンドして販売。
- ・海外在庫を持ち、小口の注文に素早く対応。

【取り組む際に生じた課題】

- ・ 取引先ごとに異なるニーズに応えること。
- ・ 現地でのきめ細やかな商品説明を行うためのお茶に特化した語学力。
- ・ 米国のFDA対応に苦慮。

【生じた課題への対応】

- ・ 取引先のニーズに合う原料茶葉を生産するため、求められる茶の特徴等を契約農家へ伝え、連携して生産・製造にあたった。
- ・ 複数の言語が堪能な外国人を採用し、国内外の展示会等のPRに対応した。
- ・ FSMAのPCQIの資格を社員に取得させるなど、課題に一つずつ取り組んだ。

【対応の結果】

- ・ 各取引先ごとのニーズに応じた茶を提供できるようになった。
- ・ 国内外のPR活動がスムーズになり、細かな商品説明も可能となった。
- ・ 現在は、問題なく輸出を行っている。

【今後の課題・展望】

- ・ 米国、カナダを中心に東南アジア方面へも輸出量を増やす。
- ・ 新しい顧客開拓のため、積極的に現地で展示会等に出展する。
- ・ 茶器を使わない手軽な茶の淹れ方を提案し、茶を楽しむ入口を広げる。

【活用した支援・施策】 ジェトロ商談会、JAPANブランド育成支援事業(中小企業庁)

【ウェブサイト】 <http://kagoshimaseicha.co.jp/>

【連絡先】 担当者名:営業部 海外営業課 木佐貫 将太、TEL :099-269-1221



PR上手で人気のアンドレ氏

コーヒードリッパーで淹れる茶の提案



「Smile Tea」

「Smile Tea」はアメリカのデザイナーに公募を行い現地向けに開発したパッケージでLAで人気の商品。